

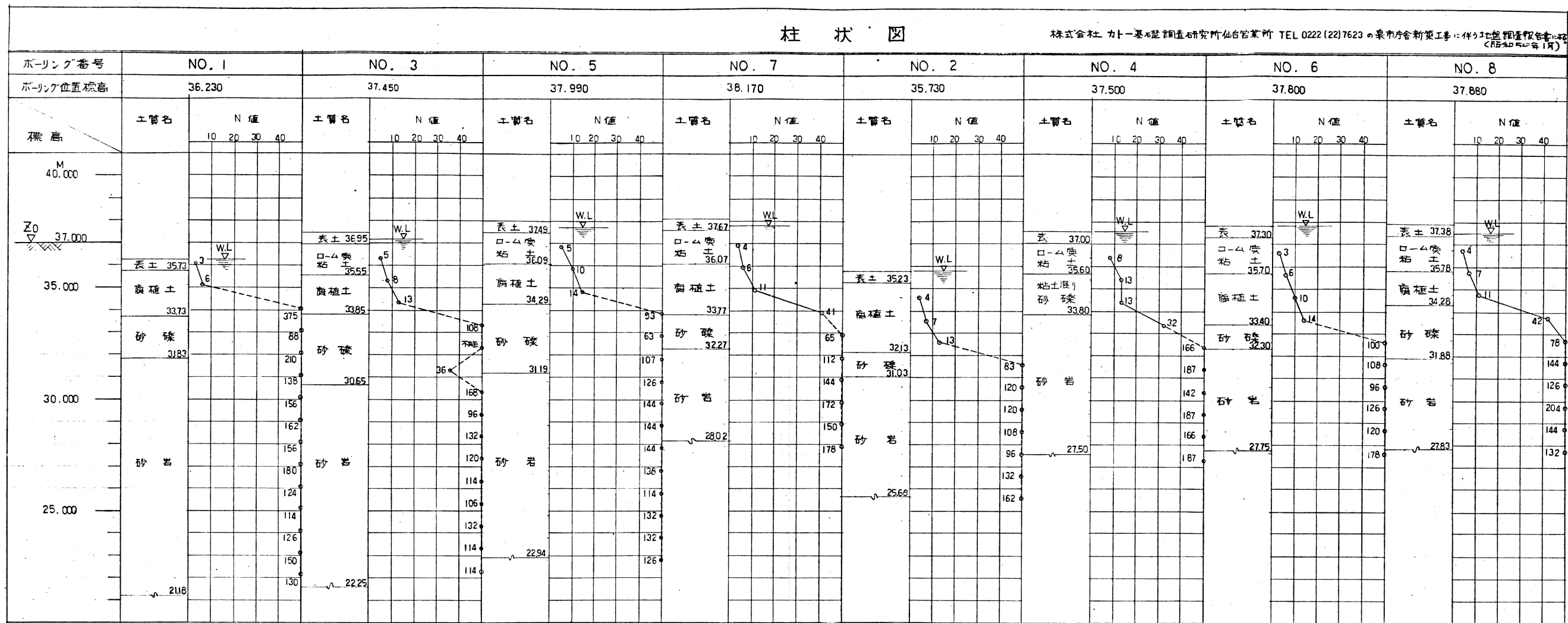
現地山と建物配置図及びボーリング箇所図 1/600

Z<sub>0</sub> = 37.000

印はボーリング箇所を示す。

柱状図

株式会社 カトー基礎調査研究所仙台営業所 TEL 0222 (22)7623 の泉市庁舎新築工事に伴う地盤調査報告書(地盤調査報告書) (昭和57年1月)



構造関係共通事項

-1 地業				-2 場所打ちコンクリートぐい (ベト工法)					3- 使用材料			○ 鉄骨 一般形鋼管及ワフルト JIS G 3101 の SS 41 規格品。 軽量形鋼管 JIS G 3350 の SSC 41 規格品。 高力ボルト JIS B 1186 の 2 種 FIOT の規格品。  d) コンクリートブロック JIS A 5406 (空胴コンクリートブロック) の JIS マーク表示品の B 種。
場所	挿入コンクリート	砂利	符号	径 (mm)	先端深さ (Z <sub>0</sub> ) (m)	長さ (m)	設計用鉄筋寸数	備考	施工場所	設計基準強度 F <sub>0</sub>	備考	
基礎フーチング	φ 50	φ 50	F4	800	Z <sub>0</sub> -7.000	5.500	15φ	17	(a) コンクリートの品質 JIS A 5308 (レディミクストコンクリート) の JIS 表示許可工場 で製造されたコンクリート (b) 設計基準強度 R <sub>0</sub> の他 場所打ちコンクリート 180 kg/cm <sup>2</sup> 躯体 210	水セメント比 C/W ≤ R <sub>0</sub>		
地中梁下	φ 50	φ 50	F2	1,000	Z <sub>0</sub> -7.000	5.500	23φ	15				
土間コンクリート下	φ 50	φ 100	F1	1,100	Z <sub>0</sub> -6.000	4.500	28φ	10				
					Z <sub>0</sub> -7.000	5.500		1				
				合計				35				
				(注意) 各ぐい基礎底面より上部 1,000 未満長E <sub>3</sub> 。								
				c) 鋼材 ○ 鉄筋 普通丸鋼管 JIS G 3112 の SR 24 の規格品 図面での印 異形棒鋼管 JIS G 3112 の SD 30, SD 35 の規格品 図面での D 印 且し D16 以上は SD 35 である。 継手は D19 以上は力文圧接としその他は金剛継手とする。								